



平成23年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成22年10月28日

上場取引所 東大

上場会社名 株式会社 日阪製作所

コード番号 6247 URL <http://www.hisaka.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 村上 壽憲

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営管理部長 (氏名) 小西 康司

四半期報告書提出予定日 平成22年11月12日

配当支払開始予定日

TEL 06-6201-3532

平成22年12月8日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成23年3月期第2四半期の業績(平成22年4月1日～平成22年9月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|--------|-------|-------|-------|-------|-------|--------|-------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 23年3月期第2四半期 | 9,644 | △30.8 | 528 | △60.7 | 661 | △54.8 | 363 | △59.1 |
| 22年3月期第2四半期 | 13,937 | △12.2 | 1,345 | △44.5 | 1,462 | △44.4 | 890 | 77.2 |

| | 1株当たり四半期純利益 | 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益 |
|-------------|-------------|--------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 11.20 | — |
| 22年3月期第2四半期 | 27.40 | — |

(2) 財政状態

| | 総資産 | | 純資産 | | 自己資本比率 | | 1株当たり純資産 | |
|-------------|--------|---|--------|---|--------|---|----------|-----|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 | 円 銭 |
| 23年3月期第2四半期 | 46,350 | | 39,853 | | 86.0 | | 1,226.94 | |
| 22年3月期 | 45,928 | | 40,346 | | 87.8 | | 1,242.03 | |

(参考) 自己資本 23年3月期第2四半期 39,853百万円 22年3月期 40,346百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|-------|-------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 22年3月期 | — | 12.00 | — | 12.00 | 24.00 |
| 23年3月期 | — | 9.00 | — | — | — |
| 23年3月期(予想) | — | — | — | 9.00 | 18.00 |

(注)当四半期における配当予想の修正有無 無

3. 平成23年3月期の業績予想(平成22年4月1日～平成23年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当期純利益 |
|----|--------|-------|-------|-------|-------|-------|-------|------|------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 20,000 | △18.3 | 1,000 | △38.1 | 1,200 | △33.9 | 700 | 15.5 | 21.55 |

(注)当四半期における業績予想の修正有無 無

4. その他（詳細は、【添付資料】P.3「2. その他の情報」をご覧ください。）

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 無

(注)簡便な会計処理及び四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

① 会計基準等の改正に伴う変更 有

② ①以外の変更 無

(注)「四半期財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 23年3月期2Q 32,732,800株 22年3月期 32,732,800株

② 期末自己株式数 23年3月期2Q 250,580株 22年3月期 248,179株

③ 期中平均株式数(四半期累計) 23年3月期2Q 32,483,248株 22年3月期2Q 32,489,052株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて判断しており、多分に不確定要素を含んでおります。実際の業績は、業況の変化等により予想数値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|----------------------------------|---|
| 1. 当四半期の業績等に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する定性的情報 | 2 |
| (2) 財政状態に関する定性的情報 | 3 |
| (3) 業績予想に関する定性的情報 | 3 |
| 2. その他の情報 | 3 |
| (1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要 | 3 |
| (2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要 | 3 |
| 3. 四半期財務諸表 | 4 |
| (1) 四半期貸借対照表 | 4 |
| (2) 四半期損益計算書 | 6 |
| (3) 四半期キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 継続企業の前提に関する注記 | 8 |
| (5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 | 8 |
| (6) セグメント情報 | 8 |
| 4. 補足情報 | 9 |
| (1) セグメント別売上高 | 9 |
| (2) セグメント別受注高及び受注残高 | 9 |

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期(平成22年4月1日～平成22年9月30日)におけるわが国経済は、新興国需要の拡大に伴う輸出や生産の増加に加え、政府による消費刺激策等が一定の効果をあげるなど、緩やかな回復局面となりました。その一方、欧州諸国の財政悪化、長期化する円高、デフレ経済の進行等による先行き減速懸念が強まっております。

このような状況の中、当社はコスト競争力強化と採算性確保のための合理化及び経費削減を全社一丸となって取り組んだ結果、利益面では一定の効果が現れました。しかし、受注については前年同期を上回ったものの、景気回復が緩やかであったことなどから計画値を下回ることとなりました。また、売上については国内市場を中心とした設備投資関連が想定より伸びず、期中での積み上げが厳しかったことにより計画値を若干下回ることとなりました。

グローバル化の一環で進めておりました中国現地工場は8月末に完成し、9月から熱交換器の生産を開始するにいたしました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の受注高は8,531百万円(前年同期比105.6%)、売上高は9,644百万円(同69.2%)となりました。

利益面につきましては、営業利益は528百万円(同39.3%)、経常利益は661百万円(同45.2%)、四半期純利益は363百万円(同40.9%)となりました。

また、全社の輸出売上高は1,541百万円(同25.3%)、輸出売上比率は16.0%(前年同期43.7%)となっております。使用総資本は46,350百万円(前期末比100.9%)、うち自己資本は39,853百万円(同98.8%)で、自己資本比率は86.0%(前期末87.8%)となりました。

次にセグメント別の概況を申し上げます。

<セグメント別概況>

『熱交換器事業』

受注については、国内の設備投資関連は依然として鈍いものの、新興国向けに輸出される設備が増加したことにより、それらに付随する中小型の基盤機種は受注増加がみられ、堅調に推移いたしました。一方、海外の大型プラント案件においては、円高による競争激化や製品単価の下落等が継続し、受注を見合す案件もあり、計画を下回ることとなりました。

売上については、過年度に積み上げた受注残の売上及び中小型の基盤機種の堅調さから、概ね計画通りの推移となりました。

セグメント利益については、歩留まり改善やコスト削減、内製化の徹底及び採算重視の営業に積極的に取り組んだことから、計画を上回ることとなりました。

以上の結果、熱交換器事業の受注高は4,379百万円(前年同期比106.8%)、売上高は5,640百万円(同55.7%)、セグメント利益は561百万円となりました。

『生活産業機器事業』

受注については、医薬機器関係では設備投資の延期などがあり、計画を大幅に下回りましたが、染色仕上機器関係において中国・東南アジアの経済成長にリンクするかのようになり、旺盛な引合いから正式受注になるなど計画値を上回りました。また、国内を中心とした食品機器関連では、猛暑の影響もあり食品業界の設備投資に回復の兆しがみえ、引合いが活発化するなど、第3四半期以降に期待が持てる状況となりました。

売上については、受注残の低水準を短納期品でカバーする計画でありましたが、期待した積み上げには至らず、計画値を下回ることとなりました。

セグメント利益については、未だ水面下の状況ではありますが、第3四半期以降の受注残が積み上がっていることから、通期でのセグメント利益の黒字化が見込める状況となりました。

以上の結果、生活産業機器事業の受注高は2,794百万円(前年同期比101.6%)、売上高は2,621百万円(同105.0%)、セグメント損失は72百万円となりました。

『バルブ事業』

受注については、国内設備投資の回復や重点市場への取り組み強化、新製品の引合い増加などにより順調に推移いたしました。また、摺動しないボールバルブ「DUA-X」の当初開発目的であったLNGプラント向け引き合いをプラントメーカーから頂き、今後の拡販に期待が持てる状況となりました。

売上についても、国内設備投資の回復等により、計画を上回る結果となりました。

営業利益については、コスト削減や内製比率の向上及び高採算アイテムの売上などにより、黒字となりました。

以上の結果、バルブ事業の受注高は1,357百万円(前年同期比110.8%)、売上高は1,381百万円(同105.5%)、セグメント利益は36百万円となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

① 当第2四半期末における各貸借対照表項目の増減要因は次のとおりであります。

(資産)

当第2四半期末の資産は46,350百万円となり前事業年度末45,928百万円から422百万円の増加となりました。

これは売上債権829百万円の減少や投資有価証券905百万円の減少等を、現金及び預金2,290百万円の増加等が上回ったことによります。

(負債)

当第2四半期末の負債は6,497百万円となり前事業年度末5,581百万円から915百万円の増加となりました。

これは仕入債務424百万円の増加や未払法人税等259百万円の計上等によるものです。

(純資産)

当第2四半期末の純資産は39,853百万円となり前事業年度40,346百万円から493百万円の減少となりました。

これは四半期純利益363百万円があったものの、その他有価証券評価差額金482百万円の減少や配当金389百万円の支払があったことによる利益剰余金の減少等があったことによります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、未払消費税等の減少による支出458百万円や関係会社への増資による支出200百万円、配当金の支払による支出389百万円等の減少要因があったものの、税引前四半期純利益582百万円の計上や売上債権の減少による収入829百万円、たな卸資産の減少497百万円等の増加要因があったことにより、前事業年度末1,647百万円から2,290百万円増加し、当第2四半期末では3,937百万円となりました。

当第2四半期における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、得られた資金は3,037百万円となりました。

これは未払消費税等の支払等による支出があったものの、税引前四半期純利益の計上や売上債権の減少、たな卸資産の減少等による収入が上回ったことによります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、支出した資金は352百万円となりました。

これは主に関係会社への増資による支出や貸付金の増加による支出によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、支出した資金は395百万円となりました。

これは主に配当金の支払によるものです。

(3) 業績予想に関する定性的情報

今後の見通しにつきましては、海外経済の減速に伴う輸出や生産の失速、円高長期化の影響から民間設備投資に対して慎重姿勢が強まっていること等により、当初予想に比べて厳しい状況になるものと想定しております。

そのような中、当社といたしましては、コスト競争力強化と採算性確保のための合理化・経費削減に全社一丸となって取り組み、また更なるグローバル化の推進により業績の回復に努めてまいります。

なお、通期の売上高及び利益予想につきましては、平成22年10月25日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」のとおりであります。

2. その他の情報

(1) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の概要

該当事項はありません。

(2) 会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の概要

(資産除去債務に関する会計基準の適用)

当第1四半期より、「資産除去債務に関する会計基準」(企業会計基準第18号 平成20年3月31日)及び「資産除去債務に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第21号 平成20年3月31日)を適用しております。

なお、これによる損益への影響はありません。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|-------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 3,937,536 | 1,647,435 |
| 受取手形及び売掛金 | 6,797,297 | 7,626,826 |
| 商品及び製品 | 1,356,214 | 1,689,091 |
| 仕掛品 | 1,511,076 | 770,576 |
| 原材料及び貯蔵品 | 1,345,039 | 2,255,766 |
| 繰延税金資産 | 908,497 | 947,890 |
| その他 | 914,506 | 746,846 |
| 貸倒引当金 | △10,000 | △20,000 |
| 流動資産合計 | 16,760,169 | 15,664,433 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | | |
| 建物(純額) | 9,350,605 | 9,712,560 |
| 機械及び装置(純額) | 2,692,204 | 2,989,053 |
| その他(純額) | 2,371,552 | 2,033,375 |
| 有形固定資産合計 | 14,414,362 | 14,734,989 |
| 無形固定資産 | | |
| ソフトウェア | 74,887 | 74,527 |
| その他 | 8,521 | 11,361 |
| 無形固定資産合計 | 83,408 | 85,888 |
| 投資その他の資産 | | |
| 投資有価証券 | 12,099,754 | 13,004,855 |
| その他 | 3,662,564 | 3,108,171 |
| 貸倒引当金 | △669,460 | △669,730 |
| 投資その他の資産合計 | 15,092,858 | 15,443,296 |
| 固定資産合計 | 29,590,629 | 30,264,174 |
| 資産合計 | 46,350,798 | 45,928,607 |

(単位：千円)

| | 当第2四半期会計期間末 (平成22年9月30日) | 前事業年度末に係る 要約貸借対照表 (平成22年3月31日) |
|--------------|-----------------------------|--------------------------------------|
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形及び買掛金 | 3,963,269 | 3,538,345 |
| 未払法人税等 | 259,270 | — |
| 未払消費税等 | — | 415,290 |
| 製品保証引当金 | 58,700 | 60,100 |
| 賞与引当金 | 400,000 | 420,000 |
| その他 | 1,440,575 | 851,406 |
| 流動負債合計 | 6,121,815 | 5,285,142 |
| 固定負債 | | |
| 退職給付引当金 | 345,061 | 263,354 |
| その他 | 30,229 | 33,264 |
| 固定負債合計 | 375,291 | 296,619 |
| 負債合計 | 6,497,106 | 5,581,762 |
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 4,150,000 | 4,150,000 |
| 資本剰余金 | 8,814,450 | 8,814,450 |
| 利益剰余金 | 26,978,533 | 27,004,540 |
| 自己株式 | △240,856 | △238,620 |
| 株主資本合計 | 39,702,127 | 39,730,369 |
| 評価・換算差額等 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 119,330 | 601,686 |
| 繰延ヘッジ損益 | 32,233 | 14,788 |
| 評価・換算差額等合計 | 151,564 | 616,475 |
| 純資産合計 | 39,853,691 | 40,346,845 |
| 負債純資産合計 | 46,350,798 | 45,928,607 |

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自平成21年4月1日 至平成21年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日) |
|--------------|---|---|
| 売上高 | 13,937,992 | 9,644,078 |
| 売上原価 | 11,125,544 | 7,812,644 |
| 売上総利益 | 2,812,447 | 1,831,433 |
| 販売費及び一般管理費 | 1,467,369 | 1,302,821 |
| 営業利益 | 1,345,078 | 528,612 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 75,456 | 54,102 |
| 受取配当金 | 94,034 | 81,935 |
| その他 | 12,682 | 11,204 |
| 営業外収益合計 | 182,173 | 147,242 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 7,379 | 1,538 |
| 休止固定資産維持費用 | 48,923 | 10,241 |
| その他 | 8,073 | 2,653 |
| 営業外費用合計 | 64,376 | 14,432 |
| 経常利益 | 1,462,874 | 661,422 |
| 特別利益 | | |
| 貸倒引当金戻入額 | — | 10,000 |
| 固定資産解体費用戻入額 | — | 13,371 |
| 特別利益合計 | — | 23,371 |
| 特別損失 | | |
| 有価証券評価損 | — | 92,450 |
| 建物解体撤去費用 | — | 10,000 |
| 特別損失合計 | — | 102,450 |
| 税引前四半期純利益 | 1,462,874 | 582,343 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 583,000 | 218,500 |
| 法人税等調整額 | △10,292 | 34 |
| 法人税等合計 | 572,707 | 218,534 |
| 四半期純利益 | 890,166 | 363,808 |

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

| | 前第2四半期累計期間 (自 平成21年4月1日 至 平成21年9月30日) | 当第2四半期累計期間 (自 平成22年4月1日 至 平成22年9月30日) |
|-------------------------|---|---|
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 税引前四半期純利益 | 1,462,874 | 582,343 |
| 減価償却費 | 941,923 | 759,339 |
| 貸倒引当金の増減額(△は減少) | 784 | △10,270 |
| 製品保証引当金の増減額(△は減少) | △50,400 | △1,400 |
| 賞与引当金の増減額(△は減少) | △150,000 | △20,000 |
| 退職給付引当金の増減額(△は減少) | — | 81,706 |
| 受取利息及び受取配当金 | △169,490 | △136,037 |
| 支払利息 | 7,379 | 1,538 |
| 為替差損益(△は益) | 410 | 0 |
| 有価証券評価損益(△は益) | — | 92,450 |
| 固定資産売却損益(△は益) | △1,611 | △147 |
| 固定資産除却損 | 442 | — |
| 建物解体撤去費用 | — | 10,000 |
| 売上債権の増減額(△は増加) | 1,486,466 | 829,528 |
| たな卸資産の増減額(△は増加) | 3,918,080 | 497,705 |
| 仕入債務の増減額(△は減少) | △4,030,043 | 424,923 |
| 未払消費税等の増減額(△は減少) | 268,799 | △458,185 |
| その他 | △850,215 | 120,990 |
| 小計 | 2,835,401 | 2,774,485 |
| 利息及び配当金の受取額 | 170,223 | 135,833 |
| 利息の支払額 | △7,379 | △1,538 |
| 法人税等の支払額 | △552,257 | 128,917 |
| 営業活動によるキャッシュ・フロー | 2,445,987 | 3,037,698 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 有価証券の売却による収入 | 500,000 | — |
| 固定資産の取得による支出 | △84,539 | △21,055 |
| 固定資産の売却による収入 | 2,000 | 463 |
| 投資有価証券の取得による支出 | △5,756 | △765 |
| 投資有価証券の売却による収入 | 300,000 | — |
| 関係会社株式の取得による支出 | △356,020 | — |
| 関係会社増資による支出 | — | △200,000 |
| 短期貸付金の増減額(△は増加) | 357,000 | △134,000 |
| その他 | 116,365 | 2,782 |
| 投資活動によるキャッシュ・フロー | 829,050 | △352,574 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | | |
| 短期借入金の純増減額(△は減少) | △1,800,000 | — |
| 自己株式の取得による支出 | △2,897 | △2,235 |
| 配当金の支払額 | △454,866 | △389,815 |
| リース債務の返済による支出 | △2,908 | △2,970 |
| 財務活動によるキャッシュ・フロー | △2,260,672 | △395,022 |
| 現金及び現金同等物に係る換算差額 | △410 | △0 |
| 現金及び現金同等物の増減額(△は減少) | 1,013,954 | 2,290,101 |
| 現金及び現金同等物の期首残高 | 930,510 | 1,647,435 |
| 現金及び現金同等物の四半期末残高 | 1,944,464 | 3,937,536 |

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報

1. 報告セグメントの概要

当社の報告セグメントは、当社の構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社は、事業所に製品・サービス別の事業本部を置き、各事業本部は取り扱う製品・サービスについて国内及び海外の包括的な戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社は事業本部を基礎とした製品・サービス別のセグメントから構成されており、「熱交換器事業」「生活産業機器事業」及び「バルブ事業」の3つを報告セグメントとしております。

なお、報告セグメントの概要は次のとおりです。

「熱交換器事業」は、プレート式熱交換器やブレイジングプレート式熱交換器等を製造・販売しております。

「生活産業機器事業」は、レトルト食品殺菌装置や無菌米飯プラント、液体連続殺菌装置、医療用滅菌装置、染色仕上機等を製造・販売しております。

「バルブ事業」はボールバルブを製造・販売しております。

2. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

当第2四半期累計期間（自平成22年4月1日 至平成22年9月30日）

(単位：千円)

| | 報告セグメント | | | 合計 | 調整額 (注) 1 | 四半期 損益計算書 計上額 (注) 2 |
|-----------------------|------------|--------------|-----------|-----------|--------------|------------------------------|
| | 熱交換器 事業 | 生活産業機器 事業 | バルブ 事業 | | | |
| 売上高 | | | | | | |
| 外部顧客への売上高 | 5,640,470 | 2,621,707 | 1,381,900 | 9,644,078 | — | 9,644,078 |
| セグメント間の内部 売上高又は振替高 | 221,065 | 567 | 28,809 | 250,441 | (250,441) | — |
| 計 | 5,861,535 | 2,622,275 | 1,410,709 | 9,894,519 | (250,441) | 9,644,078 |
| セグメント利益又は損 失(△) | 561,838 | △72,057 | 36,838 | 526,619 | 1,993 | 528,612 |

(注) 1. セグメント利益又は損失の調整額は、棚卸資産の調整額1,993千円であります。

2. セグメント利益又は損失は、四半期損益計算書の営業利益と調整を行っております。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(追加情報)

当第1四半期会計期間より、「セグメント情報等の開示に関する会計基準」(企業会計基準第17号 平成21年3月27日)及び「セグメント情報等の開示に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第20号 平成20年3月21日)を適用しております。

4. 補足情報

(1) セグメント別売上高

(単位：百万円)

| 項 目 | 前第2四半期 | | 当第2四半期 | | 増減金額 | 前年同期比 | (参考) 前事業年度 | |
|---------|-----------------|-----------|-----------------|-----------|------------|-----------|-----------------|-----------|
| | 平成21年4月～平成21年9月 | | 平成22年4月～平成22年9月 | | | | 平成21年4月～平成22年3月 | |
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | | | 金額 | 構成比 |
| 熱 交 換 器 | (5,397) | (38.7%) | (1,083) | (11.3%) | (△4,314) | (20.1%) | (6,722) | (27.5%) |
| | 10,130 | 72.7 | 5,640 | 58.5 | △4,490 | 55.7 | 16,436 | 67.2 |
| 生活産業機器 | (459) | (3.3) | (339) | (3.5) | (△119) | (74.0) | (744) | (3.0) |
| | 2,497 | 17.9 | 2,621 | 27.2 | 124 | 105.0 | 5,549 | 22.7 |
| パ ル プ | (235) | (1.7) | (118) | (1.2) | (△116) | (50.5) | (411) | (1.7) |
| | 1,309 | 9.4 | 1,381 | 14.3 | 72 | 105.5 | 2,480 | 10.1 |
| 合 計 | (6,092) | (43.7) | (1,541) | (16.0) | (△4,550) | (25.3) | (7,878) | (32.2) |
| | 13,937 | 100.0 | 9,644 | 100.0 | △4,293 | 69.2 | 24,465 | 100.0 |

(注) () 内は輸出額で内書であります。

(2) セグメント別受注高及び受注残高

(単位：百万円)

| 項 目 | 前第2四半期 | | 当第2四半期 | | 増減金額 | 前年同期比 | (参考) 前事業年度 | | |
|------------------|-----------------|-----------|-----------------|-----------|----------|----------|-----------------|-----------|-----------|
| | 平成21年4月～平成21年9月 | | 平成22年4月～平成22年9月 | | | | 平成21年4月～平成22年3月 | | |
| | 金額 | 構成比 | 金額 | 構成比 | | | 金額 | 構成比 | |
| 受 注 高 | 熱 交 換 器 | (984) | (12.2%) | (739) | (8.7%) | (△244) | (75.2%) | (2,203) | (12.8%) |
| | | 4,101 | 50.8 | 4,379 | 51.3 | 278 | 106.8 | 8,833 | 51.5 |
| | 生活産業機器 | (618) | (7.6) | (654) | (7.7) | (36) | (105.9) | (822) | (4.8) |
| | | 2,751 | 34.0 | 2,794 | 32.8 | 42 | 101.6 | 5,861 | 34.2 |
| パ ル プ | (216) | (2.7) | (122) | (1.4) | (△94) | (56.4) | (358) | (2.1) | |
| | 1,225 | 15.2 | 1,357 | 15.9 | (131) | 110.8 | 2,443 | 14.3 | |
| 合 計 | (1,818) | (22.5) | (1,516) | (17.8) | (△302) | (83.4) | (3,384) | (19.7) | |
| | 8,078 | 100.0 | 8,531 | 100.0 | 452 | 105.6 | 17,139 | 100.0 | |
| 受 注 残 高 | 熱 交 換 器 | (3,432) | (31.4) | (2,983) | (35.8) | (△448) | (86.9) | (3,327) | (35.2) |
| | | 8,737 | 80.0 | 5,903 | 70.8 | △2,833 | 67.6 | 7,164 | 75.8 |
| | 生活産業機器 | (232) | (2.1) | (466) | (5.6) | (233) | (200.6) | (151) | (1.6) |
| | | 1,760 | 16.1 | 1,991 | 23.9 | 231 | 113.1 | 1,819 | 19.2 |
| パ ル プ | (97) | (0.9) | (66) | (0.8) | (△30) | (68.3) | (63) | (0.7) | |
| | 424 | 3.9 | 447 | 5.3 | 22 | 105.3 | 471 | 5.0 | |
| 合 計 | (3,762) | (34.4) | (3,516) | (42.2) | (△245) | (93.5) | (3,542) | (37.5) | |
| | 10,922 | 100.0 | 8,342 | 100.0 | △2,580 | 76.4 | 9,455 | 100.0 | |

(注) () 内は輸出額で内書であります。